

## 浄水施設の2割にクリプト汚染の恐れ、そのうち半数以上は対応済み



The Knights

厚生労働省は平成14年度4月時点で行った「水道におけるクリプトスポリジウム対策の実施状況」の結果を明らかにしました。調査内容は、水道事業・水道用水供給事業・専用水道の浄水施設におけるろ過施設の整備、水源の切り替えなどによるクリプトスポリジウム対策が実施されている施設数および給水人口の調査です。

流水、伏流水、浅井戸また深井戸を水源とする(浄水受水以外の施設)浄水施設 16483 施設のうちクリプトスポリジウムによる汚染の恐れがある施設 予防対策の必要な施設は 3404 施設(20.7%)で、このうちの1916 施設(給水人口では約96.6%相当)ではろ過施設設置などの対応済み、残り 1488 施設ではろ過施設設置などについては検討中で、当面は厚生労働省の「水道水におけるクリプトスポリジウム暫定対策指針」に基づき、水道原水の濁度を監視し濁度レベルが通常よりも高くなった場合には給水停止などを行っているとのこと。こうした施設は簡易水道などの小規模な水道に多く見られるとのこと。

なお平成14年度にクリプトスポリジウム等が検出されたのは新庄市の簡易水道での1件とのこと。

資料: 2003年1月16日付け 日本水道新聞

衛生検査課 小林 正幸

The Knights of Environmental Science  
内藤環境管理株式会社

〒336-0015 埼玉県さいたま市大字太田窪 2051 番地 2  
TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817  
URL : www.knights.co.jp

### 事業内容

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析  | 5 製品開発・品質管理に伴う化学分析 |
| 2 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 6 トータルサニテーション管理    |
| 3 水道法第20条に基づく水質検査    | 7 微生物に関する試験・調査     |
| 4 労働衛生管理に伴う作業環境測定    | 8 依託試験・研究・開発       |

